

# 平成29年1月期（平成28年7月17日～平成29年1月16日）決算短信

平成29年2月20日

ファンド名 MAXIS 日経225上場投信  
 コード番号 1346  
 連動対象指標 日経平均株価  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 1口  
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社  
 代表者名 取締役社長 松田 通  
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗

上場取引所 東証

URL <http://www.am.mufg.jp/>

TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成29年 4月14日  
 分配金支払開始予定日 平成29年 2月24日

## I ファンドの運用状況

### 1. 平成29年1月期の運用状況（平成28年7月17日～平成29年1月16日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成29年1月期	915,694	( 99.5 )	4,696	( 0.5 )	920,391	( 100.0 )
平成28年7月期	760,467	( 99.6 )	2,802	( 0.4 )	763,270	( 100.0 )

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成29年1月期	45,225	16,275	14,406	47,094
平成28年7月期	42,330	11,511	8,616	45,225

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
平成29年1月期	929,057	8,666	920,391	19,544
平成28年7月期	770,940	7,669	763,270	16,877

#### (4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
平成29年1月期	151
平成28年7月期	150

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

【MAXIS 日経225上場投信】

(1) 【貸借対照表】

	第15期	第16期
	[平成28年7月16日現在]	[平成29年1月16日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	8,081,106,197	11,101,308,822
株式	760,467,725,440	915,694,436,800
派生商品評価勘定	99,407,984	152,902,800
未収入金	874,211,824	322,955,520
未収配当金	1,019,304,000	1,265,208,000
差入委託証拠金	398,250,000	520,800,000
流動資産合計	770,940,005,445	929,057,611,942
資産合計	770,940,005,445	929,057,611,942
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	—	23,206,720
前受金	78,306,000	563,830,000
未払収益分配金	6,783,817,050	7,111,258,175
未払受託者報酬	270,955,753	322,731,174
未払委託者報酬	387,637,152	475,980,628
未払利息	20,066	16,089
その他未払費用	148,708,634	169,314,366
流動負債合計	7,669,444,655	8,666,337,152
負債合計	7,669,444,655	8,666,337,152
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	333,628,122,519	347,415,573,225
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	429,642,438,271	572,975,701,565
(分配準備積立金)	(32,586,340)	(16,431,253)
元本等合計	763,270,560,790	920,391,274,790
純資産合計	763,270,560,790	920,391,274,790
負債純資産合計	770,940,005,445	929,057,611,942

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第15期	第16期
	自平成28年1月17日 至平成28年7月16日	自平成28年7月17日 至平成29年1月16日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	7,600,116,452	8,063,916,800
受取利息	266,354	36,768
有価証券売買等損益	△30,994,899,710	130,115,518,832
派生商品取引等損益	△178,313,808	1,322,072,462
その他収益	895,964	1,046,622
営業収益合計	△23,571,934,748	139,502,591,484
営業費用		
支払利息	513,619	1,517,462
受託者報酬	270,955,753	322,731,174
委託者報酬	387,637,152	475,980,628
その他費用 ※1	149,042,984	169,667,838
営業費用合計	808,149,508	969,897,102
営業利益又は営業損失(△)	△24,380,084,256	138,532,694,382
経常利益又は経常損失(△)	△24,380,084,256	138,532,694,382
当期純利益又は当期純損失(△)	△24,380,084,256	138,532,694,382
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金(△)	430,200,848,583	429,642,438,271
剰余金増加額又は欠損金減少額	110,769,673,567	166,936,614,415
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損 金減少額	110,769,673,567	166,936,614,415
剰余金減少額又は欠損金増加額	80,164,182,573	155,024,787,328
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損 金増加額	80,164,182,573	155,024,787,328
分配金 ※2	6,783,817,050	7,111,258,175
期末剰余金又は期末欠損金(△)	429,642,438,271	572,975,701,565

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第 15 期 [ 平成28年7月16日現在 ]	第 16 期 [ 平成29年1月16日現在 ]
※1 期首元本額	312,274,348,485円	333,628,122,519円
期中追加設定元本額	84,919,619,931円	120,062,843,838円
期中一部交換元本額	63,565,845,897円	106,275,393,132円
2 受益権の総数	45,225,447口	47,094,425口
3 1口当たり純資産額	16,877円	19,544円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 15 期 (自 平成28年1月17日 至 平成28年7月16日)

※1 その他費用  
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	7,600,765,151円
分配準備積立金額	B	23,274,128円
配当等収益合計額	C=A+B	7,624,039,279円
経費	D	807,635,889円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	6,816,403,390円
収益分配金金額	F	6,783,817,050円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	32,586,340円
当ファンドの期末残存口数	H	45,225,447口
1口当たり分配金額	I=F/H	150円

第 16 期 (自 平成28年7月17日 至 平成29年1月16日)

※1 その他費用  
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	8,063,482,728円
分配準備積立金額	B	32,586,340円
配当等収益合計額	C=A+B	8,096,069,068円
経費	D	968,379,640円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	7,127,689,428円
収益分配金金額	F	7,111,258,175円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	16,431,253円
当ファンドの期末残存口数	H	47,094,425口
1口当たり分配金額	I=F/H	151円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 15 期 (自 平成28年 1月17日 至 平成28年 7月16日 )	第 16 期 (自 平成28年 7月17日 至 平成29年 1月16日 )
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同 左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同 左
	当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。	同 左
	また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同 左

区分	第15期 (自平成28年1月17日 至平成28年7月16日)	第16期 (自平成28年7月17日 至平成29年1月16日)
3 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同 左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第15期 [平成28年7月16日現在]	第16期 [平成29年1月16日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左 同 左 同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第15期 [平成28年7月16日現在]	第16期 [平成29年1月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	
株式	△22,940,111,920	113,465,722,310
合計	△22,940,111,920	113,465,722,310

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

区分	種類	第15期 [平成28年7月16日現在]		
		契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超	
市場取引	株価指数先物取引 買建	2,699,086,000	—	2,798,640,000
	合計	2,699,086,000	—	2,798,640,000

区分	種類	第16期 [平成29年1月16日現在]		
		契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超	
市場取引	株価指数先物取引 買建	4,597,050,000	—	4,726,880,000
	合計	4,597,050,000	—	4,726,880,000

(注) 時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。